

園内で一足早い春を満喫♪ “雛まつり”を食べて・見て楽しめる 「雛まつりメニュー 2017」好評販売中

2017年1月20日（金）～3月12日（日） ※各種商品により期間は異なる

目黒雅叙園(運営：株式会社 目黒雅叙園/所在地：東京都目黒区)では、2017年1月20日（金）～3月12日（日）の期間限定で「雛まつりメニュー」を各レストラン及びパティスリーにて提供いたします。

本メニューは同時期に、園内・文化財「百段階段」で開催中の「百段雛まつり 九州ひな紀行Ⅱ」の開催記念メニューとなっており、貴重な九州のお雛さまの鑑賞と、お食事をお楽しみいただけます。

春の訪れを感じさせる雛まつりを、目で見て、ゆっくりとくつろげるレストランにて味わい、存分に満喫ください。



日本料理「渡風亭」 雛まつり会席膳



中国料理「旬遊紀」 雛まつり旬香ランチコース



百段雛まつり展 九州ひな紀行Ⅱ イメージ

■日本料理「渡風亭」：雛まつり会席膳

旬を迎える春素材をふんだんに使い、随所に暖かみのある春の色彩と、和の繊細さを堪能できる会席膳をご用意しました。

全7品のコースの中には、随所に“雛まつり”が日本料理の匠の技と共に再現されています。中でも象徴となるのが御椀に入った「三段菱胡麻豆腐」。菱形餅に見立てた胡麻豆腐の上には、二色（京にんじんと柚子の結びきり）の結び野菜が添えられ、見た目の美しさと共に繊細な手仕事を感じていただけます。

また焼き物には、旬の素材である、「鱈と筍の西京焼」をご用意。見た目が雛あられのような美しい桃色の「春子鯛うの花」や、春らしい若草色と桃色の「天豆百合根」など、素材そのままに雛まつりを表現しました。

そして、お食事のメとなるのが「雛散し寿司」。華やかでお祝いにかかせない一品です。季節の食材を豊かに表現した雛まつりを、心行くまで堪能ください。

◆販売期間

1月20日（金）～3月12日（日）

◆価格：3,600円～（税・サービス料別）

雛まつり展の鑑賞チケット付は4,900円
（税・サービス込）

◆時間

ランチ：11:30～15:00（L.O.）

<女子会にピッタリ♪ お雛さまが展示された特別個室も登場！>

渡風亭全室にお雛さまを設置、個室「桂月」は更なるしつらえで期間限定の特別個室に変身させました。庭園を眺められる縁側つきのお部屋には、人気の雛人形「原孝洲」の三段飾りが展示されているほか、吊るし雛や、艶やかな色打掛などが展示されています。お食事しながら目で見て楽しみ、記念撮影などで大切なひと時を思い出に残してください。

※ランチはご相席となります。個室利用には別途料金が発生します。



雛まつり装飾を施した個室「桂月」

■中国料理「旬遊紀」 雛まつり旬香ランチコース

これから迎える春や雛まつりをイメージした、華やかでボリュームな全7品のコースをご用意しました。中でも一押しは「蟹爪ぼんぼり揚げ」。雛飾りにかせない”ぼんぼり”を蟹爪を使用して色鮮やかに表現しました。甘酢のソースにつければ、カリッとした食感と共に広がる酸味を楽しめます。デザートには、雛まつりならではの、桃饅頭をご用意。あわせて、苺やキウイの果物が入った、見た目も可愛いフルーツパピオカミルクもお楽しみください。



雛まつり旬香コース一部例

- ◆販売期間： 1月20日（金）～3月12日（日）
- ◆価格： 4,500円（税・サ別）雛まつり展の鑑賞チケット付は5,700円（税・サービス料込）
- ◆時間： 11:00～16:00（L.O.）※ランチタイムのみの提供

■Cafe & Bar「結庵」 結庵ミニコース



前菜3種盛り、スープ、メイン、パスタ、デザートをついた、お得な特別コース。雛まつりカラーの抹茶、ミルク、苺のパンナコッタが女性に嬉しい一品です。

- ◆販売期間： 1月20日（金）～3月12日（日）
- ◆価格： 2500円（税・サ別）
- ◆時間： 平日11:30～14:30（L.O.）※土日は～15:00（L.O.）

■「メゾン・ジェ・トウキョウ」 フレジェ(ホールケーキ)



軽い食感のクリーム・ムースリーフで苺をサンド。トップには果物の他、お内裏様とお雛様をのせました。ご家族でのパーティーや女子会などにもオススメです。

- ◆販売期間： 2月20日（月）～3月3日（金）
- ◆価格： 3,700円（税別）
- ◆時間： 10:00～20:00

※オリジナルスイーツは11:00からの販売になります。

《「百段雛まつり 九州ひな紀行Ⅱ」好評開催中!!》

2017年1月20日（金）から3月12日（日）まで『百段雛まつり～九州ひな紀行Ⅱ～』を、園内・東京都指定有形文化財「百段階段」にて開催しています。

日本各地の時代雛が集結する本展は、過去7回の開催で、延べ40万人の来場者数を記録した都内最大の雛人形展です。第8回目の今回のテーマは、2014年に続き2回目の開催となる九州。7県12地域より約1,000体のお雛さまが揃いました。地域ごとに有力な諸大名が並んだ九州には、各藩ゆかりの雛人形が多く残っており、今回は普段見ることのできない名品が展示されています。雛人形と展示会場である絢爛豪華な文化財とのコラボレーションを是非ご覧ください。



旧伊藤伝右衛門邸の座敷雛（漁樵の間）

《本内容・取材の申し込みに関するお問い合わせ》
(株) トランスミッション (TEL:03-6802-8048 / FAX:03-6802-8239)
大金 (090-3563-5894) oogane@bc.ij4u.or.jp